

「バリア」の逆は「ありば」。  
バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。  
みんなに住みよいまちを、みんなで築くために。  
人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介します広報誌、それが「ありば」です。

# ありば

VOL. 48  
2024



表紙 / ざりがに  
前田笑華（まえだ えみか）さんの作品

『第42回（令和5年度）肢体不自由児・者の美術展』絵画部門で特賞にあたる文部科学大臣奨励賞を受賞した「ざりがに」。県立鹿児島南特別支援学校に通う前田笑華さん（11歳）の作品です。図工の学習で「生きものを描こう。」ということで、図鑑を見ている際に大きなはさみがとても気に入り題材にしたそうです。前田さんは、イラストや絵を描くことは好きですが、あまり自信はなかったそうで、受賞はとにかくびっくりしたそうです。家族はもちろん、友達にも「凄いな！よかったね！」と喜んでもらえて、嬉しかったとのこと。前田さんの将来の夢は、警察官だそうです。「どのような勉強が必要か調べていきます。また残りの小学校生活は友だちとたくさん思い出を作りたいです。今後も小さなイラストや絵を描くことを楽しみたいです。」と話してくれました。

## CONTENTS

**[特集]**  
「合理的配慮の提供」が義務化されました。 **PAGE 1**

ありばヒューマンドキュメント  
元吉 拓也さん **PAGE 3**

ありば通心  
こども食堂『みんなの庭』  
(NPO 法人みどりの庭) **PAGE 4**

ハードルを越えて  
叶 亜寿香さん **PAGE 5**

バリアフリー最前線  
朝日公園  
鹿児島県身障者用駐車場利用証制度 **PAGE 6**

鹿児島県からのお知らせ  
・農福連携をご存知ですか？  
・ヘルプマーク・ヘルプカード  
・鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター **PAGE 7**

